

LPガスの価格高騰に対し支援金を給付します

町では、LPガス（プロパンガス）の価格高騰に対する生活支援として、県LPガス協会を通じて町内でLPガスを使用している人に支援金を給付します。

- ▼ 給付金額：1世帯あたり 6,000円
- ▼ 給付対象者：LPガス販売事業者との供給契約により町内でLPガスを使用（ガスメーターを設置）している人。ただし、以下の契約は給付の対象となりませんのでご注意ください。
 - ・法人名や屋号により供給契約を締結している場合
 - ・屋台やキッチンカーなどで一時的に使用する質量販売で契約
 - ・長期間使用量がゼロの場合
- ▼ 申請方法：LPガス販売事業者から配付される申請案内をご覧ください（10月より順次配布予定）。専用サイトからスマートフォンやパソコンでのオンライン申請も可能です。申請案内が届かない場合は、県LPガス支援金事務センターにご連絡ください。また、申請・問い合わせの際は直近の検針票をご用意ください。
- ▼ 専用Webサイト：<https://kumamoto.lpg-shienkin.jp/> 専用WEBサイト（QRコード）
- ▼ 給付時期：申請受理した日からおおむね1カ月を目安に支給
- ▼ 申請期限：令和5年12月8日（金）まで



問・申 熊本県LPガス支援金事務センター ☎096-300-0734（平日午前9時～午後5時）
総務課 財務係 ☎78-3178（土・日・祝日除く）

広報ながす10月号目次

- 02P LPガスの価格高騰に対し支援金を給付します
- 03P 第65回熊日金婚夫婦表彰式
- 04P トピックス ながすTopics
- 06P お知らせ
- 10P 来てみなっせ 金魚と鯉の郷広場
- 11P 生涯学習コーナー
- 14P ながす未来館・図書館コーナー
- 16P 保健・子育て情報
- 27P ぼくの夢 わたしの夢 長洲小6年 島永 莉桜さん
- 28P 第36回金魚と鯉の郷まつり

今月の表紙



9月25日と26日、町長、副町長、教育長たちが長洲中と腹袋中の3年生の生徒と、対面でまちづくりなどに関して意見交換を行う「夢づくりトーク」が実施されました。これは、長洲町の未来を担う中学生の自由な発想や新鮮な感覚を町政へと反映させることや、子どもたちへの郷土愛の育成を図ることを目的に開催されたものです。今回は4年ぶりの開催となり、約20人の生徒たちから町内の様々な分野に関する質問や意見が行われました。

防災情報

10月の潮位（長洲付近） 大潮期間中の満潮時には、高潮に注意してください。

1日◎ 午前10時00分ごろ、午後10時15分ごろ	※1日、15日、29日の前後は、海面
15日◎ 午前9時15分ごろ、午後9時15分ごろ	が高くなりますので特に注意して
29日◎ 午前9時00分ごろ、午後9時15分ごろ	ください。

防災行政無線が聞きとれなかったときは、下記の番号にお尋ねください

0800-200-1244（無料）

人の動き

population dynamics

人口	15,470人	(25人減)
男	7,813人	(16人減)
女	7,657人	(9人減)
世帯数	7,395世帯	(15世帯減)

令和5年8月末日現在 ※（ ）内は、前月比